

平成 29 年 2 月 14 日

ワンストップ特別セミナー「IFRS 移行経験の共有
～IFRS への移行を円滑に進めるために～」の概要

ワンストップ特別セミナー 「IFRS 移行経験の共有～IFRS への移行を円滑に進めるために～」

IFRS の任意適用企業の拡大推進については、平成 26 年以降、日本政府の日本再興戦略に継続して取り上げられ、様々な施策が実施されてきました。その結果、IFRS の任意適用会社数も着実に増加し、平成 29 年 2 月 3 日現在では IFRS への移行を決定済の会社も含め 135 社となり、相当数の上場会社が任意適用を検討している状況です。

そのような中、本年度の「日本再興戦略 2016」（平成 28 年 6 月 2 日閣議決定）においては、IFRS に移行した企業の経験を共有する機会を設けることなどにより、IFRS への移行を検討している企業等の実務の円滑化を図り、IFRS の任意適用企業の拡大を推進することが盛り込まれ、引き続き、関係者において様々な施策の検討が行われています。

今回、当財団では、金融庁をはじめ関係諸団体のご協力を得て、IFRS への移行を検討している企業やその関係者を対象にして、平成 29 年 3 月 10 日（金）及び 28 日（火）にセミナーを開催します。

本セミナーでは、IFRS への移行を検討している企業等を対象に実施された東京証券取引所のアンケート調査の結果を踏まえ、IFRS の経験の共有化を図るべく、IFRS 適用企業 7 社のご協力をいただき、各社の経験談をご紹介します。

(1) プログラム（※敬称略）

- ①開会挨拶 関根愛子（一般財団法人会計教育研修機構理事長）
- ②我が国の取り組み 古澤知之（金融庁総務企画局審議官）
- ③IASB での最近の審議動向 鷲地隆継（IASB 理事）
- ④IFRS 適用予定又は検討している会社のアンケート結果 青 克美（（株）東京証券取引所 執行役員 上場部長）
- ⑤我が国の会計基準との差異分析 長谷川茂男（中央大学専門職大学院特任教授）
- ⑥IFRS 選択時の監査上のポイント 鈴木理加（PwC あらた有限責任監査法人
アカウンティング・サポート部 パートナー）
- ⑦IFRS 適用企業の経験談 - 経営の視点及び実務の視点(IFRS 適用企業 7 名)
 - 宮崎秀樹（日本たばこ産業（株）取締役副社長）
 - 山元雄太（ノーリツ鋼機（株）取締役 CFO）
 - 塩谷公朗（三井物産（株）執行役員 経理部長）
 - 今給黎真一（（株）日立製作所財務統括本部担当本部長）
 - 最勝寺奈苗（KDDI（株）理事 経営管理本部副本部長）
 - 有賀雄一（住友理工（株）経理部長）
 - 坂口和宏
（富士通（株）財務経理本部経理部財務企画部マネージャー）

(2) 開催時期・場所

- ①第 1 日目 平成 29 年 3 月 10 日（金） 13 時 30 分～19 時 00 分
大手町フィナンシャルシティ カンファレンスセンター ホール
 - ②第 2 日目 平成 29 年 3 月 28 日（火） 13 時 00 分～17 時 40 分
経団連会館カンファレンス 国際会議場
- また、両日、大阪、名古屋、札幌、福岡地区の会場にライブ配信を実施

(3) 主催

一般財団法人会計教育研修機構

(4) 後援

金融庁、日本公認会計士協会、株式会社東京証券取引所、
一般社団法人日本経済団体連合会、公益財団法人財務会計基準機構、
株式会社名古屋証券取引所、証券会員制法人札幌証券取引所、
証券会員制法人福岡証券取引所

(5) スケジュール (※敬称略)

◆第1日目 平成29年3月10日(金)

13:30~13:40	開会挨拶	関根愛子 (一般財団法人会計教育研修機構理事長)
-------------	------	--------------------------

【セッション1】

13:40~14:10	「我が国の取り組み」	古澤知之 (金融庁総務企画局審議官)
14:10~15:00	「IASB での最近の審議動向」	鶯地隆継 (IASB 理事)
15:00~15:20	「IFRS 適用予定又は検討している会社のアンケート結果」	青 克美 ((株) 東京証券取引所 執行役員 上場部長)

《休憩 (15分)》

【セッション2】

15:35~16:20	IFRS 適用企業の経験談 「ノーリツ鋼機株式会社」 (精密機器 H28年3月期適用)	山元雄太 (ノーリツ鋼機(株) 取締役 CFO)
16:25~17:10	IFRS 適用企業の経験談 「三井物産株式会社」 (卸売業 H26年3月期適用)	塩谷公朗 (三井物産(株) 執行役員 経理部長)

《休憩 (15分)》

【セッション3】

17:25~18:10	IFRS 適用企業の経験談 「日本たばこ産業株式会社」 (食料品 H24年3月期適用)	宮崎秀樹 (日本たばこ産業(株) 取締役副社長)
18:15~19:00	IFRS 適用企業の経験談 「富士通株式会社」 (電気機器 H27年3月期適用)	坂口和宏 (富士通(株) 財務経理本部 経理部財務企画部マネージャー)

◆第2日目 平成29年3月28日(火)

【セッション1】

13:00~14:00	「我が国の会計基準との差異分析」	長谷川茂男 (中央大学専門職大学院特任教授)
14:00~15:00	「IFRS 選択時の監査上のポイント」	鈴木理加 (PwC あらた有限責任監査法人 アカウンティング・サポート部 パートナー)

《休憩 (15分)》

【セッション2】

15:15~16:00	IFRS 適用企業の経験談 「KDDI 株式会社」 (情報・通信業 H28年3月期適用)	最勝寺奈苗 (KDDI(株) 理事 コーポレート統括本部経営管理本部副本部長)
16:05~16:50	IFRS 適用企業の経験談 「株式会社日立製作所」 (電気機器 H27年3月期適用)	今給黎真一 ((株) 日立製作所 財務統括本部担当本部長)
16:55~17:40	IFRS 適用企業の経験談 「住友理工株式会社」 (ゴム製品 H28年3月期適用)	有賀雄一 (住友理工(株) 経理部長)

(参考) 一般財団法人 会計教育研修機構について

(1) 当財団について

当財団は、平成 21 年 7 月に、日本公認会計士協会が中心となり、経済界、学界、関係各界の協力を得て設立された会計教育財団です。

設立にあたっては、公認会計士、公認会計士試験合格者、会計実務に携わる者をはじめ、広く会計及び監査に関心を有する者の教育研修に関するニーズを的確に把握し、教材の開発及び教育研修の実施により、これらの者の会計及び監査に関する専門的知識、専門的技術並びに職業倫理の向上を実現し、もって会計及び監査の判断を的確に行える人材の育成に寄与することを目的としています。

また、IFRS の任意適用企業が増加しつつある中、平成 25 年 11 月に当財団内に IFRS 教育・研修委員会を設置し、関係諸団体の協力を得て、今後の我が国における IFRS 教育・研修のあり方を検討して関係者に働きかけを行うとともに、当財団としての取組みを推進しています。

今後とも、関係諸団体と連携を図り、会計教育財団として、我が国の会計人材の育成・会計リテラシーの向上に取り組んでいきます。

(2) 当財団の事業について

公認会計士制度に係る事業	会計実務家研修
<p>・ 実務補習</p> <p>公認会計士となるために必要な知識と技能を習得させるため、我が国唯一の実務補習機関として金融庁から認可を受け、東京（含む 8 支所）、東海、近畿、九州の実務補習所を運営。</p> <p>・ 継続的専門研修（CPE）</p> <p>公認会計士としての資質の維持・向上及び公認会計士の監査環境等の変化への適応を支援するため、公認会計士協会と共同で開催。</p>	<p>・ 会計実務家研修</p> <p>会計実務に携わる者を主たる対象として、会計、税務、経営管理に関する体系だった教育研修プログラムを提供。</p> <p>また、企業活動における重要なテーマを取り上げて、経営、会計、税務、法務、企業実務という多面的な視点から解説を行うワンストップセミナーや旬な話題をテーマとして取り上げて解説を行う最新トピックセミナーを開催。</p> <p>セミナーの開催場所は、東京をはじめ、大阪、名古屋、福岡、札幌など。</p>